

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	松山城北特別支援学校（仮称）整備事業費								予算主管課		特別支援教育課				
	事 業 概 要	みなら特別支援学校松山城北分校（松山聾学校敷地内。現：高等部のみ）を拡充し、中予北部の拠点として、小・中・高一貫の「知的障がい」特別支援学校開設に向けた校舎等の整備を進める。								始期		2024				
										終期		2026				
	K P I	整備進捗率														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	%		目標値	40 %		目標値	90 %		目標値	100 %		
		実績値	%		実績値	%		実績値	40 %		実績値	90 %		実績値	%	
		ストック /フロー	ストック		達成率	%		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	755134 千円		最終現計 予算額	1398443 千円		最終現計 予算額	千円	
					決算額	千円		決算額	727000 千円		決算額	1365250 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円					
							不用額	33193 千円		不用額	千円					
7 年 度	要因分析		要因													
			総括													
	見直し方向性		維持		整備完了することでKPIに貢献することから完成まで維持する。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,12 月補正	事 項	特別支援学校教育設備整備事業費								予算主管課		特別支援教育課			
	事 業 概 要	特別支援学校の児童生徒の学習環境を整えるため、必要な機器を整備する。								始期		2010			
										終期					
	K P I	機器の維持管理に起因する学校運営支障件数													
		KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	0 件		目標値	0 件		目標値	0 件				
		実績値	件	実績値	2 件		実績値	0 件		実績値	件				
		ストック /フロー	フロー	達成率	0 %		達成率	100 %		達成率	100 %				
		コ ス ト		最終現計 予算額	86647 千円		最終現計 予算額	79004 千円		最終現計 予算額	71490 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	54331 千円		決算額	71488 千円		決算額	56277 千円		決算額	千円	
					繰越額	千円		繰越額	千円						
					不用額	15213 千円		不用額	千円						
7 年 度	要因分析	要因													
		総括													
	見直し方向性	維持	定期的な点検及び必要に応じた修繕を継続していることから、令和8年度についても、KPIの目標は達成すると思われるため、見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3 当初

事 項	特別支援学校空調設備整備事業費								予算主管課	特別支援教育課
事 業 概 要	特別支援学校の児童生徒の健康を守り、安心して学校生活を送る環境を整えるため、空調を更新する。								始期	2018
									終期	
K P I	空調の故障に起因する児童生徒の熱中症発生件数									
	KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
	実績値	件	実績値	件	実績値	件	実績値	0 件	実績値	件
	ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	37512 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	千円	決算額	千円	決算額	24811 千円	決算額	千円
			繰越額	千円	繰越額	千円				
				不用額	12701 千円	不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	空調の定期的な点検及び必要に応じた修繕を継続していることから、令和8年度についても、KPIの目標は達成すると思われるため、見直しは想定していない。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。